二〇一八年度　桐朋女子中学校　入学試験
（A入試）　筆記試験（国語）解答用紙

一枚目

氏　　名

一、

① 署名
② 慣習
③ 本領
④ 営む
⑤ 内訳
⑥ 効果
⑦ 飽きる
⑧ 群生
⑨ 便り
⑩ 誠実
⑪ 資材
⑫ 四捨五入
⑬ 境目
⑭ 絶賛
⑮ 敬老
⑯ い　る
⑰ まじめ
⑱ かこ　む
⑲ おうぼう
⑳ たぐい

二、

問い一　A ウ　B エ　C イ

問い二　ある特別なにおいのするもの

問い三　おしっこ　しっぽの動き

問い四　ウ

問い五　ミツバチは　蜜が近くにあるときと遠くにあるときとで、ほかの仲間にその場所を知らせる動作を　使い分けているということ。

問い六　動物たちの「ことば」は、⑴ 生まれつき身についている（仕組まれている・備わっている・持っている）ものであるのに対して、人間たちの「ことば」は、⑵ 他の人から教えられたり、学んだりして知った（使える）ものであるというちがい。

二〇一八年度　桐朋女子中学校　入学試験
（A入試）　筆記試験（国語）解答用紙

二枚目

氏　　名

二、

問い七　いつも、そ　〜　ができない　から

問い八
1　時間を超えられる点　場所を越えられる点　想像上のことものべられる点　世界を広げられる点
2
3

三、

問い一
A　エ
B　ア
C　イ

問い二　古い家を壊してできた空地

問い三　楽しい予定がある日の前の日

問い四　発作が起きてしまったら、楽しい予定に参加することができないということ。

問い五　基本出れないとわかってる　から

問い六　くり返し読んでいてすみずみまでよくわかっている　本

問い七　エ

問い八
ママ　みんなと同じではなく、ふつうのことができなくてかわいそうと思っている。
わたし　わたしが元気な体でないことを自分の責任だと思っていることがかわいそうと思っている。

問い九　大好きな本の世界に入り込んで、病気で苦しんでいる今の自分を忘れることができたということ。